



# 札私幼

新規採用教員研修  
宿泊研修特別号

平成27年9月25日発行

《編集》

札私幼広報委員会

《発行責任者》

一般社団法人

札幌市私立幼稚園連合会

前田 元 照

札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

札幌市生涯学習総合センター内

☎ 671-3590 FAX 671-3591

## 新規採用教員研修宿泊研修を終えて

札私幼研究委員 大谷 壮史

平成27年7月28日(火)～31日(金)の3泊4日で札幌市幼稚園新規採用教員研修宿泊研修を行いました。今年度は認定こども園の保育教諭も対象となったため、180名を超える過去最多の参加になりました。送り出していただいた各会員園の園長先生方に厚く御礼を申し上げます。

研修の目的は保育実践だけに限らず、「社会人として」「新人教諭として」の心構えや振る舞いの習得や、同じ新人としての仕事の喜びや悩みの共有等、端々に学びがあります。そして何よりも15人程で構成された班における“協働”が、他の研修では得られないものです。班長をはじめとして全員が係の役割を請け負い、それぞれの個性を活かしながら1つの班を作り上げていきます。しかしながら、見ず知らずの出会ったばかりの班員が4日間、四六時中を共にしますので、当然ひずみも出てくるものです。厳しい規則の中で、常に真剣な者もいれば、段々と気が緩んでくる者、またそれを注意する者もいれば班での話し合いを投げかける者、なかなか言えずに悩む者…。これは、子どもの世界、そして職場の世界の縮図とも言えます。十人十色、個々がどういう思いでいるか、そして自分自身も含めて集団の中で一人ひとりに何が欠けていて、また活かすにはどうすべきか。結果として、班長の思いに寄り添い一糸乱れぬ行動が出来た班、謙虚であるが故になかなか思いが纏まらない班、紆余曲折を乗り越えて最後には団結した班等ありましたが、どの班にしようといふ意味のある重要な経験値を得たはずです。組織の中で個の大切さ、また個の力を集めて作る組織の大切さを身を以て体験したことでしょう。

研修を終えて参加者全体に思う感想は、ある場面では物凄く真剣かつ楽しく取り組む姿がありました。例

えば、班ごとで保育に活かせる出し物をする“班発表”では見事なほどに力を発揮し合う素晴らしいものでした。しかし違う場面においては、「まあいいか」「自分が良ければそれで良い」というような、他者には関心を示さない特徴が見られました。それが、講義においては直前でも未だ始められる状態になっていない姿や、生活面では日に日にあからさまに携帯電話を操作する姿などに表れていました。最終日に、「幼稚園教諭の社会的地位を底上げするためには、保育や仕事に限らず、日々の人間性でも評価されなければならない」と、常々幼稚園教諭・保育教諭に誇りを感じながら、社会的にも模範となれるように、エールを送りました。

最後に、各園園長先生をはじめとした全ての教職員の皆様のたくさんのご理解とご協力を賜り、大きな事故や怪我もなく無事に終える事ができたこと本当に感謝しております。本人たちにとってどのような研修会になったのか追跡調査はしておりませんが参加された先生たちが自園でご活躍されますことを心より願っております。

### 「宿泊研修」研修内容

#### 第1日目(7月28日)

入館式・係活動→昼食→係会→①教師の心構え→②先輩の先生から→係会→野外炊飯(カレーライス)

#### 第2日目(7月29日)

③対応のマナー・コミュニケーションスキル→昼食→④身体表現→⑤身体を動かす遊び→自主研修→夕飯→自主研修→係会

#### 第3日目(7月30日)

⑥幼児期の自然体験→⑦自然観察(ハイキング等)→昼食→⑦自然観察(ハイキング等)→野外炊飯(ジンギスカン)→班交流

#### 第4日目(7月31日)

⑧幼児の健康と安全→昼食→研修の振り返り→閉講式

# 宿泊研修に潜入！ ～1年目の先生たちはこんな学びをしています～

☆青少年山の家 に1泊し、取材をしてきました

## 7月29日（2日目）

19:00 自主研修



翌日に行われる班交流のための練習や話し合いを行っています。

20:00 係会



班長、研修係、準備係、班交流係、清掃係があり、係ごとに毎日打ち合わせをします。

23:00 就寝

運営スタッフ打ち合わせ



受講者の体調や各班の様子等、きめ細やかに報告し合い翌日の研修に備えています。

20:30 入浴

班発表を翌日に控え、どの班も練習や話し合いに取り組んでいました。準備期間が短いですが、さすが幼稚園の先生たち！要領よく、役割分担をしながら進める班が多かったようです。寝食を共にする中で、班のメンバー同士も仲良くなってきていました。運営スタッフの先生方は、この研修がスムーズに進行出来るように様々な配慮をしつつ、講義の企画のみならず講師も引き受けてくださっています。

## 7月30日（3日目）

7:30 朝の集い



7:45 朝食・清掃

9:00 講義「幼児期の自然体験」



講師の先生が用意してくださった笹を使って笹船を作りました。



10:30 「生活を豊かにする自然との関わり」  
Aグループ ハイキングコースを歩きながら自然観察  
Bグループ 自然を生かした遊び



13:30  
Aグループ 自然を生かした遊び  
Bグループ ハイキングコースを歩きながら自然観察



昼食

3日目の講義は、自然に関するプログラムです。12班を2つのグループに分けて行っていました。ハイキングコースの散策では、班ごとにボランティアの方々のお話を伺いながら5kmの距離を歩き、先生方自身が“自然”に興味を持てる内容でした。自然を生かした遊びでは、イタドリや葉っぱのスタンプ、ネイチャーゲーム等を行い、楽しみながら学ぶことが出来たようです。

16:00 実習・夕飯「ジンギスカン」



研修3日目、チームワークもバッチリです！

18:30 班発表



1日目から準備を進めてきた班発表。昔話をアレンジした劇や遊戯、ラインダンスなど、どの班も工夫を凝らした内容でした。この取り組みがあるからこそ、班の中の仲間意識もより強くなるのではないかと感じました。最後に、なかのしま幼稚園 園長芝木捷子先生より講評をして頂きました。

# 新規採用教員研修宿泊研修に関するアンケート結果

今年度の新規採用教員研修宿泊研修への参加対象者がいる幼稚園（97園）の園長先生にアンケートを実施し、新規採用研修に対する率直な思いやお考えを回答していただきましたので、ここに集約し、掲載させていただきます。

## ＜研修に参加する先生に期待すること、学んでほしいことは何ですか？＞

### ○期待すること

- ・自園で生かせる実践力や、自ら学ぶ姿勢を身につけること
- ・仕事への誇りをもつこと（自覚、責任、やりがい）
- ・頑張っている仲間を通して自分の課題に気づき、前向きに取り組んでほしい

### ○学んでほしいこと

- ・社会人としての心構え
- ・仕事の意義（姿勢）
- ・保育に対する様々な視点

## ＜研修を終えて、園で活かしてほしいことは何ですか？＞

- ・一社会人として、挨拶・言葉遣い・人間関係などを意識して生活してほしい。
- ・失敗を恐れず、自信をもって全力で目の前の子ども達と向き合い、のびのびと日々の保育に取り組んでほしい。
- ・自然散策に触れて得た体験を、積極的に保育に生かしてほしい。
- ・研修で学んだことをしっかり実践してもらいたい。

## ＜その他、ご自由にお書きください＞

- ・年齢に関わらず、大切なのは「人柄」だと思う。温かな保育ができる「心」をもった先生が増えるような研修内容をお願いしたい。

- ・グループ討議を盛り込んで、意見の出し方やまとめ方などを経験してほしい。
- ・言葉遣いなど、社会人としての礼儀を伝えていただけたらと思う。
- ・教師の心構えの一つとして、SNSの利用について学生時代とは違うということを実感できる内容を研修に入れてほしい。
- ・園の代表として参加しているという意識を、園長先生がしっかりと伝えることが大切だと思う。
- ・友達と会って互いの苦勞を報告する中で、「辛いのは自分だけではない！」と思え、心が少し強くなるようです。とても良い機会だと思う。
- ・以前スタッフとして参加したことがあるが、この新採研が続いているのは、支え、一緒に参加し、ご指導くださる先生達のおかげと感謝しています。
- ・時期的なことについて…夏休みが始まって1学期の反省やまとめなどを園全体で行っている途中で送り出すことになるので、2日程遅らせて30日開始にしてもらえないか。

以上、ご意見・ご感想を要約させていただきました。あらためて、各園長先生方は実践に活かせる様々な分野の知識と、教師としての心の在り方など一社会人としてしっかり歩んで欲しいという願いがうかがえる記述内容となりました。

最後に、各園の園長先生方には大変お忙しい中、本アンケートにご協力いただき感謝申し上げます。

平成27年度 札幌市幼稚園新規採用教員研修  
対象者数及び対象園数

	公立	私立(人)		公立	私立(園)
中央区		23人	中央区		12園
北 区		41人	北 区		19園
東 区		22人	東 区		10園
白石区		18人	白石区		7園
厚別区		24人	厚別区		10園
豊平区		22人	豊平区		9園
清田区		16人	清田区		7園
南 区		14人	南 区		10園
西 区		19人	西 区		8園
手稲区		14人	手稲区		5園
小 計		213人	小 計		97園
合 計		213人	合 計		97園

	対象人数	参加人数	
中央区	23	21	91%
北 区	41	31	76%
東 区	22	22	100%
白石区	18	17	94%
厚別区	24	20	83%
豊平区	22	20	91%
清田区	16	8	50%
南 区	14	13	93%
西 区	19	11	58%
手稲区	14	14	100%
総 計	213	177	83%

	対象園	参加園	
中央区	12	11	92%
北 区	19	16	84%
東 区	10	10	100%
白石区	7	7	100%
厚別区	10	9	90%
豊平区	9	9	100%
清田区	7	4	57%
南 区	10	9	90%
西 区	8	6	75%
手稲区	5	5	100%
総 計	97	86	89%

新規採用教員研修の内容は、文部科学省が示す「幼稚園等新規採用教員研修」のモデルに基づいて、計画されています。そのモデルにおいては、園外研修10日間、そのうち宿泊研修を4泊5日程度行うことが望ましいとされています。札幌は、2年目の研修も大切と考え、園外研修10日間を、1年目に8日間（宿泊研修4日間、保育参観研修1日間、理論実践研修3日間）、2年目に2日間としています。新規採用教員研修の参加は絶対的な義務ではありませんが、新任教員の園外研修（10日間）の機会を、宿泊研修も含めて各園独自の取り組みで保障するのは難しいと思われることから、可能な限り多くの新任教員が参加できるよう、各園の設置者園長先生の皆様方にはご配慮いただきたいと考えております。



## 2年目も頑張っています！～2年次研修～

8月10日(月)13:30～16:45に、ちえりあ6階講堂に於いて、幼稚園新規採用研修・理論実践研修3(2年次)が行われました。この研修は、新規採用教員研修の園外研修10日間のうち2年次に行うもので、2日間の日程が予定されています。両日とも夏・冬の長期休業中に設定され参加しやすい日程となっており、この日は、2日間のうちの1日目となっておりました。参加者は、123名でした。

北海道造形連盟顧問の今 裕子先生を講師にお迎えし「いろいろな素材を使った造形遊びく講義・実習」という研修内容でした。研修の様子は、それぞれの園で1年間を乗り越えてきた2年目の先生方らしい余裕が感じられ、終始落ち着いた雰囲気の中で進んでおりました。内容についても、日々の保育に直結する実践

的なものだったため、それぞれが自分の保育や経験に照らし合わせながら、頷いたり熱心にメモを取るなど、真剣に受講する先生方の姿が多々見られました。

また、研修開始前には、受付を済ませた先生同士が、再会を喜び合う姿や、早々に近況を伝え合う姿があり、2年目の先生方らしい若さや元気さも見られていました。そんな様子から、昨年度新規採用教員研修として、宿泊研修を始め様々な研修を通して共に学び合ってきた仲間としての一体感や連帯感なども感じられ、2年次の研修のもう一つの意義を感じることができました。「それぞれの園で共に頑張っている仲間がいる」ということを改めて実感することで、2年目として奮闘する先生方の大きな励みや今後の意欲に繋がってほしいと感じた研修でした。



### 編集後記

新規採用教員研修宿泊研修特別号を発行するようになって今年で3年目になります。この号では、新たな角度として送りだす園長先生のご意見を掲載させて頂きました。同じく初の試みとしましては2年次研修の様子を取材し、2年に渡って学びが繋がっている事を実感しました。

また、今年は1泊ではありますが私もこの研修に参加させて頂き、参加されている新人の先生方の学びがどの様なものかはもちろんの事、改めて運営スタッフの先生方のきめ細かい配慮やご苦労、幼稚園教諭の人材育成に掛ける熱い思いを感じる事ができました。この号を皆様に読んで頂くことにより、少しでも新採研の雰囲気や先生方の頑張りが伝われば良いなと思います。

最後になりましたが、この号を発行するに当たり寄稿して頂いた先生方、アンケートにご協力頂きました園長先生方にこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

(広報委員長 太田真理)

### 平成27年度 札幌市幼稚園新規採用 教員研修運営スタッフ

- 出葉 充 (札幌市幼児教育センター担当課長)
- 上田 繁成 (札幌市幼児教育センター指導主事)
- 松井 泰子 (札幌市幼児教育センター指導主事)
- 丸谷 雄輔 (札私幼研究委員会担当副会長・札幌ゆたか幼)
- 塚本 憲昌 (札私幼研究委員長・平ヶ岡幼、あさひ幼)
- 芝木 孝満 (札私幼研究副委員長・なかのしま幼)
- 宿谷 英樹 (札私幼研究委員・しろいし幼)
- 大谷 壮史 (札私幼研究委員・あいの里大藤幼)
- 中里 泰子 (札私幼研究委員・大谷第二幼)
- 横山 揚子 (札私幼研究委員・ひばりが丘明星幼)
- 花香美千留 (札私幼研究委員・あゆみ第2幼)

